

FDA アップサイクルプロジェクト第7弾 廃棄ライフベストを使った『ボディバッグ』を共同開発

2026年6月24日

株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:本田 俊介)は、廃棄されるはずの部品や備品を新たな価値をもった商品へと再生する「アップサイクル」の観点から、機内に搭載されていたライフベストを再利用した『ボディバッグ』を航空写真家チャーリィ古庄氏と共同開発しました。

この商品は、チャーリィ古庄氏がプロデュースしている飛行機グッズのお店『フライトショップ・チャーリイズ』と連携して、商品の開発に取り組んだもので、航空機用ライフベストの耐久性や耐水性などの特性を活かし、本体に描かれているイラストや付属パーツを活用したアイテムとなっており、様々なシーンでご利用いただけるデザインに仕上げています。

本商品は2026年6月25日(木)より [FDA 公式オンラインショップ](#)、6月26日(金)より富士山静岡空港内にあるFDA オリジナルグッズ専門インショップ「FDA GOODS PLACE」にて数量限定で販売いたします。

FDA では、今後も持続可能な社会に向けた取り組みとして、就航先企業と連携した航空機備品や部品のアップサイクルプロジェクトの実施を検討してまいります。



■販売について

販売日時：◎[FDA 公式オンラインショップ](#)：2026年6月25日(木) 18:00～

◎富士山静岡空港内「FDA GOODS PLACE」：2026年6月26日(金)10:00～

■FDA ライフベスト「ボディバッグ」商品概要

サイズ：縦 280mm×横 180mm×幅 60mm

数量：20 個（FDA 公式オンラインショップ 10 個、FDA GOODS PLACE 10 個）

状態：廃材を利用した手作り品のため、傷や汚れなど個体差があります

価格：22,000 円(税込)



<フライトショップ・チャーリーズについて> <https://flightshop-charlies.com/>

航空写真家チャーリー古庄氏がプロデュースしている飛行機グッズのお店「フライトショップ・チャーリーズ」は、千葉県成田市の飛行機とさくらの名所さくらの山公園内に本店があり、全国から飛行機ファンが集う場所となっている。10 年前よりアップサイクルを積極的に行い、ライフベストのバッグや、機体、機内の部品を使った小物や家具など、先駆けて開発している。

<制作を担当した職人からのコメント>

ライフベストという特殊な厚めの生地を使用するにあたり、重ねてミシンで縫っていく部分があり、その点に苦労しました。また、それぞれの折ぐせがあるので、パーツをその都度、定規で測りながら丁寧に切り分けて制作しています。

